愛媛県西予警察署協議会会議録
（平成30年度第２回）

日時	平成30年９月13日（木曜日）午後２時55分～午後４時55分
出席者	１　警察署協議会側 　　会長以下７人 ２　警察署側 　　署長以下10人
議事概要	１　会長挨拶 　本日は、大変お忙しい中、平成30年度の第２回西予警察署協議会に御出席いただきありがとうございます。また、西予警察署におかれましては、毎日市民が安全安心に生活できるよう業務を遂行されておりますことに感謝申し上げます。今後、天皇皇后両陛下の来県や秋の全国交通安全運動など多忙な行事が予定されておりますので、健康に留意され職務に当たっていただきたいと思います。 　今年は、豪雨、台風、地震など日本中が自然災害の恐怖を感じた年であったと思います。９月20日には、両陛下が来県され慰問をされるようですが、避難生活者の１日も早い自宅帰還と平穏な日常が戻ることを願うばかりです。 　依然として減らない高齢者の交通事故や詐欺被害、また、パワハラや殺人事件などが毎日のように報道されております。私たち委員は、直接事件事故を止めることはできませんが、西予管内での事件事故を１件でも減らすことができるよう施策の住民周知を図りたいと思います。 　このあと、業務推進結果、計画の説明及び速度取締りの指針についての諮問答申、また大根軍団による寸劇が予定されていますので、委員の皆様の忌憚のない御意見・御要望をいただきますようお願いいたします。 ２　署長挨拶 　私は35年近く警察官をしておりますが、７月７日の災害のような事態に対応したのは初めてであり、おそらく一生記憶に残る夏になるであろうと思います。 　災害発生後、警察におきましても通行止めなどの交通規制や現場からの救助要請に対応してまいりましたが、同時に、自然の脅威の前ではいかに人間は無力であるかということも感じました。 　これまで、被災地における治安維持活動に主眼を置いた警察活動を展開してまいりましたが、西予警察署のみでは人的にも限界がありますので、警察本部の応援を受け、被災地を中心とした警戒警ら活動を強化するとともに、避難所を訪問して意見を伺うという活動などを行ってまいりました。 　いまだ復興途上ではありますが、今後も地域の皆様に寄り添い、１日でも早く本来の笑顔が戻りますよう、また、安全安心が確保できるよう署員一同頑張ってまいります。 　本日は、皆様から貴重な御意見をいただきたいと思いますので、どうぞよろ

議事概要	しくお願いいたします。 3　業務推進結果、業務推進計画の説明 平成30年5月から8月までの業務推進結果、平成30年9月から12月までの業務推進計画について、各課長及び警備上席係長が報告、説明した。 4　諮問及び答申

諮　　問	答　　申
速度取締りの指針について 諮問資料を配布し、署長が現状及び取締りの必要性などについて説明した後、交通課長が速度取締りの重点路線、交通事故の実態等について説明した。 1　署長説明 西予警察署管内では、本年は現在まで交通死亡事故の発生はなく、人身事故も減少するなど良好に推移しているが、過去には、国道56号線など幹線道路において交通死亡事故が多発していることから予断は許されない。 人口の割合で見た場合、愛媛県内の交通死亡事故数は他県に比べて多いが、その原因は、衝突する前の車両の速度が速いという分析結果が出ている。速度が速ければ危険回避の操作が遅れ衝撃も強くなることから、死亡事故に繋がっていると考えられる。 交通死亡事故を防ぐために速度取締りに力を入れているが、一方、道路交通の円滑化も必要であり、適切な交通規制と必要な取締りという観点から速度取締りの指針を掲げている。 住民の理解を得るような取締りを実施し、交通事故全般の抑止に努めていきたい。 2　交通課長説明 速度取締りの指針は、平成25年の「交通事故抑止に資する取締りなどに関する提言」を受け、各警察署において指針を策定し、これを公表することで速度取締りの適正な管理を行うとされたものであり、必要に応じて内容を検証し、見直しを図っている。 ⑴　西予署の速度取締り重点路線	時機を得た指針であり、諮問のとおり実施していただきたい。

	国道 56 号線、県道 29 号宇和野村線 ⑵　西予署管内における交通事故実態 ○　朝夕の時間帯における交通事故の発生が特に多い。 ○　国道 56 号線での交通事故の発生が依然として多く、国道や県道など主要幹線道路での追突事故や正面衝突事故等の重傷事故が発生している。 ○　道路を横断中の歩行者と車両の事故の発生が多く、速度の出し過ぎが原因と見られる自損事故も発生している。 ⑶　その他の交通指導取締り要点 ○　国道 56 号線では、信号無視・横断歩行者等妨害などの指導取締りを強化する。 ○　その他の主要幹線道路では、信号無視や一時不停止・携帯電話使用違反などの取締りを強化する。	

5　質疑・応答・協議

⑴　会長代理からの質疑及び応答

○　会長代理

警察官が西予市民病院付近の踏切を警らしているのを見かけるが、警らに加え、踏切付近に立って見せる取締りを強化してほしい。

●　交通課長

見せる取締りのみでは、警察官がいないときには止まらず、逆に危険となる可能性もあるので、見せる警戒と取締りの双方を効果的に行っていきたいと思います。

○　会長代理

西予警察署から卯之町商店街方向に行った突き当りのカーブミラーが破損しているので、早急に直してもらいたい。

●　交通課長

同所のミラーの修理については、平成 30 年８月３日に西予市に依頼済みですが、早急に直すよう再度市に依頼します。

○　会長代理

宇和総合公園からスーパー方向に渡る橋（王子橋）付近の土手の樹木が伸びており、見通しが悪いので伐採してほしい。

●　交通課長

伐採するよう西予市役所に要請します。

○　会長代理

愛媛銀行卯之町支店先の信号交差点付近に、銀行利用者と思われる車両

	が駐車して交通の妨げになっているので、指導・取締りをしてほしい。 ● 交通課長 警らの際などに現認をすれば移動するよう広報等を実施します。また、愛媛銀行に対して駐車禁止等の表示をしてもらうよう依頼します。 ○ 会長代理 卯之町商店街を猛スピードで走行する車両が多く危険なので、車両の運転者に注意を促す大きな表示などができないか。 ● 交通課長 商店街は道路幅が狭く、法定外の標識を設置すると車両が標識に当たる可能性が高いので、法定外の道路表示をしてもらうよう道路管理者と協議をしたいと思います。 ○ 会長代理 国道 56 号線の混雑が激しいので、下松葉交差点の側道側信号を時間短縮してほしい。 ● 交通課長 国道 56 号線の渋滞は、下瀬橋から上松葉交差点に集中しています。1つの信号のサイクルを変えても渋滞は解消しませんので、周辺の信号を確認し、どのようなサイクルが最も渋滞解消につながるかを検討します。 ○ 会長代理 宇和町久枝の若宮橋先の三叉路に一時停止の規制がなく、交通事故の危険性が高いので、一時停止の規制はできないか。 ● 交通課長 現地調査をして車両の流れや道路幅などを確認した上で検討する必要がありますが、道路幅が狭い方の道路に規制がかかる可能性もあります。 ⑵ 委員からの質疑及び応答 ○ 委員 先日、自転車で飲酒運転をして検挙されたという報道がされていた。自転車の飲酒運転禁止についても啓蒙活動をしてほしい。 ● 交通課長 これまでも自転車交通安全教室において飲酒運転をしないよう啓発していますが、今後は、高齢者や企業に対する講話の中でも更に手厚く話をします。 ⑶ 委員からの質疑及び応答 ○ 委員 電動車椅子の利用者が、歩道がない所では道路の真ん中を走ったり、急に曲がったりしているのを見かけるが、後続の車に気づいていないことも多く危険である。電動車椅子を対象とした安全教室は行っているのか。 ● 交通課長 電動車椅子利用者を対象とした交通安全教室は開催していますが、利用者が多い地区でなければまとまった人数が集まらないことから、回数は多

	くないのが現状です。警らの際に見かければ個別に声掛けをしていますが、今後も声掛けを強化するなどして電動車椅子利用者に対する交通安全指導を行っていきたいと思います。 6　前協議会における委員からの質疑への対応に関する意見等 ○　委員 前回、国道や県道にはみ出している樹木への対応をお願いしていたが、駐在所などが数回にわたって道路管理者と連携して対応していただき、また、都度連絡もいただいており、有り難く思っている。 ○　委員 国道 56 号線におけるゴミの不法投棄について、早期に犯人を捕まえていただき、「警察はすごい。さすが警察。」と思っている。地区の婦人会や毎日道路の掃除をしていた近隣の住民も感謝をしている。 ○　委員 前回話のあった、まもるくんの箱の設置個所を２日間かけて一通り回ってみたが、警察官が地区を回ってくれているのが良く分かった。地域の人も「警察官が来てくれると安心する。」と話していた。ただ、箱の中にペンが無かったり、クリップボードが破損していたりするので対応してもらいたい。 ※　管内全てのまるもくんの箱について、協議会翌日から点検を実施中 ○　委員 交通事故が減ったと聞いたが、仕事の帰りなどにパトカーをよく見かけるようになった。パトカーが警らをしてもらっているので事故が減っているのではと、有り難く思っている。 ○　委員 災害のあとの治安が心配であったが、警らや巡回をしていただいたおかげで、あまり被害もないようで、有り難く思っている。 7　その他 ○　協議終了後、会長以下７人の委員に対して当署大根軍団による特殊詐欺被害防止に関する寸劇を披露し、意見・感想を求めた。 ○　協議会開催時の写真を貼付

会長挨拶の状況

署長挨拶の状況

寸劇の状況